

正誤表

『世界史の実験』(岩波新書 2019年)に下記の通り誤りがありましたので、訂正します。

P.69行目

【誤】それは、マルクスのようにヘーゲル哲学を単に“唯物論的に転倒”しても出てこない。

【正】それは、ヘーゲル哲学を単に“唯物論的に転倒”しても出てこない。

p.978行目

【誤】それは、彼がこの論文をフランス語で書いていたのに、なぜ最後に、突然ラテン語で Cogito ergo sum と書いたのか、ということである。

【正】それは、彼がこの論文をフランス語で書いていたのに、なぜ後の『省察』では、ラテン語で Cogito ergo sum と書いたのか、ということである。

p.9811行目

【誤】であれば、彼が最後に、その部分だけをラテン語にしたのはなぜか。

【正】であれば、彼が後に、それをラテン語で書いたのはなぜか。